

3類型	農林水産物、観光資源	通巻番号	10 - 27 - 005
地域資源名	シークワサー、グスク、シークワサー樹園地、琉球泡盛工場・酒造所・酒蔵・貯蔵所・これらの跡地	認定日	平成28年 2月 3日
地域	沖縄県名護市	所管省庁	農林水産省、国土交通省、経済産業省

事業名：シークワサーを活用した名護の特産品と観光商品の開発、 販路開拓・拡大事業

会社名：有限会社 渡具知(法人番号5360002019634) 有限会社 沖縄アロエ(法人番号9360002019440) 有限会社 勝山シークワサー(法人番号6360002020021) 南西食品株式会社(法人番号3360001012113) 連絡先：TEL 0980-54-0063 (代表者) FAX 0980-52-1613	所在地：沖縄県名護市東江2-8-43 沖縄県名護市宇我744-1 沖縄県名護市宇勝山9番地 沖縄県名護市宮里1-28-8 H P: http://www.ryukyuyakuzeno.cm/
---	---

事業概要(地域産業資源の活用)

シークワサー加工品の製造販売を行う名護市の4事業者が連携し、名護の地域資源であるシークワサーを活用した新たな飲料・調味料・食品・スイーツや、シークワサーに関連する着地型観光商品を開発・販売する。4事業者の連携が推進力となり、地域の関係者とつながりながら、シークワサー商品のラインアップを充実させ、幅広く確実な販路を開拓、『シークワサーのある名護の食卓・風景・生活文化・歴史文化』という顧客価値を提供する。

シークワサーを軸とした地域づくりを一つのモデルとして、名護市の産業振興・豊かなまちづくりにつなげていく。



【地域資源：シークワサー】

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

現在主力の飲料に加え、近年成長著しいポン酢等調味料をはじめ、惣菜・スイーツなど、幅広い分野の市場を想定。観光土産だけでなく、県外市場のポテンシャルは高い。

◆需要の開拓の方針

名護市の友好都市4市※の事業者と連携し、名護市と合わせた5市需要(人口合計60万人超)の開拓、県内外の沖縄料理店や沖縄県のアンテナショップなど確実な販路の構築をベースに、定期的な県内外展示会出展、バイヤー招聘商談会の開催を行う。

◆商品の特性

沖縄を代表する健康的な果実として認知の高いシークワサーを活かした加工食品に加えて、シークワサー収穫体験や泡盛酒造所巡りなどの観光商品や、リゾートウエディングの引菓子など、名護の魅力と組み合わせた商品を提供していく。



【シークワサー収穫体験】



【4社の既存商品】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

多様なシークワサー商品の開発、安定した販路の構築により、シークワサー生産農家の経営の安定に資する。名護市は、恩納村、読谷村と共同で「リゾートウエディング応援地域」として『ふるさと名物応援宣言』をしており、宣言の中にシークワサーを活用した特産品開発も盛り込んでいる。加えて、「協力者」として当事業に参加している名護市商工会、名護市観光協会の支援を得るとともに、地域の製造事業者、観光業者、飲食業、小売業等と協力し、商品開発・販路開拓・拡大、ブランディング活動を効果的に推進する。

※友好都市：北海道滝川市(人口約4.2万人)、岩手県八幡平市(2.7万人)、群馬県館林市(約7.8万人、大阪府枚方市(40.8万人)